

第四小学校 コミュニティ・スクールだより

7/12、第2回学校運営協議会を開催しました




↑「熟議② 学校と地域がやれることのグループ討議」



↑「1学期の実践内容などの説明」



↑「熟議① 四小の子供たちの未来像の共有」



はじめに、委員の皆さんと子供たちと一緒に給食を食べました。自校給食は今学期で終わります。12日のメニューはチャーハン、ワンタンスープ、「↑自校給食の試食」厚焼き卵、キュウリのごま和え、牛乳です。チャーハンは特別メニューでとてもおいしくいただくことができました。

話し合いはCS事務室で行われました。主な内容は以下の通りです。

- 1学期の実践内容
- コミュニティ・スクールの組織について
- 熟議
 - ①「四小の子供たちがどう育てほしいか」
 - ②「学校と地域がやれること」
- 報告・連絡・意見交換
- 授業体験「3年生と音楽の授業」（音楽室）



↑「地域や委員の方と一緒に音楽の授業」

学校と地域の人々が学校や地域の課題を共有し、共通の目標・ビジョンを持って子供たちを育んでいくためには熟議（熟慮と議論）が大切です。また、コミュニティ・スクールに指定された学校は、**熟議、協働、マネジメントの3つの機能**を備える必要があります。今回、熟議を取り入れてみました。

熟議① 「四小の子供たちがこんな子になってほしい」 ワークショップ型の全体討議

・コミュニケーションのとれる子・豊かな想像力のある子・社会参画能力のある子・積極性のある子・思いやりのある子・郷土愛のある子・元気があり、たくましく生きる子などが出され、委員さんそれぞれの立場からその思いを説明していただきました。少々言い回しは違っても未来に共通のビジョンを描いていることが確認できました。

熟議② 「学校と地域がやれること」 ワークショップ型のグループ討議

○安全について ・危険箇所マップの活用・安全協力の家の拡大・沿道での声かけ運動の徹底・自ら考え危機意識を持たせる実践や発信・地域の大人たちの意識改革

○質の高い授業について ・人材バンクの作成と充実・相互が関われる世代間交流へ改善・CSディレクターの周知と活用・地域の声を吸い上げる

○コミュニティ・スクールについて ・周知するためのリーフレットを作成し、全戸配布する以上の考えが出されました。できることから共にやっていきましょう。

各班の取組の一部を紹介します

○学力向上班では



↑ 6月算数でのタブレットの指導



↑ 6月家庭科5・6年（包丁の使い方等）

ねこの手が、上手にできなかったけど、やさしく教えてくれました。いろいろアドバイスをもらえてよかったです。地域の人がきてくれたので、人数が増えてにぎやかで楽しかったです。



↑ 7月学習補充指導（活用問題）



↑ 6月図工の土器作り

図工で、土器を作りました。あんなに難しいのに昔の人はすごいものを作っているんだなと思いました。丸くする方法を教えてくださいました。もう一度作ってみたいです。

○安全・安心班では



↑ 6月プッシュ（心肺蘇生）講習会

○環境・美化班では



↑ 6月花壇コンクール市長賞に輝く

○生涯学習班では



↑ 7月3年生と音楽の授業体験